



MOTOYAMA



本山町の情報をお届けします
Kochi ebooks

7月号

広報もとやま
Public Relations Motoyama 2024 Vol.254

令和6年5月15日 友好交流町 浦臼中学校3年生が来町

(P6に関連記事を掲載)



第二の故郷で

幸せにあふれた日々

井川 菜美子さん

PEN
RELAY
No.21



私は長野県伊那市出身で、岡山県川崎医療福祉大学医療技術学部に進学し、現在の夫と出会いました。結婚を機に、平成27年に本山町へ移住し、現在はJ A高知病院の眼科に勤務しています。本山町に来てからは、驚くことがたくさんありました。

まず、友達のご両親を下の名前前で呼ぶことです。私の故郷ではそのような風習がなく、近所の方がみんな家族のようで、すごくあったかい町だなと感じました。

また、本山町はスポーツの行事がとても多く、運動会だけでもいくつもあることに驚きました。「職域」という言葉も初めて耳にし、とても新鮮だったことを覚えています。

現在は祖父母と8人で暮らしており、一緒に野菜を作ったり、子どもたちと遊んでもらったりと、賑やかに暮らしています。

冬には家族みんなで薪を作り、寒い本山町でも冬は暖炉だけで快適に過ごせています。

仕事をしながらの子育ては本当に大変ですが、思いやりのある元氣いっぱいの子どもたちに育ってくれることを願っています。

趣味は？
子どもたちとの工作
読書

次号は、井川さんからご紹介いただいた藤川拓郎さんです。



職場での様子



みんなで川遊び



家族でおもちゃ王国にて

嶺北中学校屋内運動場新築工事起工式が執り行われる ～工事の安全を祈願して～

5月27日（月）嶺北中学校屋内運動場新築工事の起工式が行われ、本山町からは澤田町長をはじめ、学校関係者など11人が参列しました。式では初土の儀、鉄入の儀などが執り行われ、令和6年12月末の完成を目指して安全に工事が行われるよう祈願しました。

屋内運動場は、中学校の部室を解体した場所に建設予定です。鉄骨造平家建、敷地面積25,852㎡、建築面積912.89㎡、延床面積831.54㎡で、場内アリーナは約530㎡、バドミントンコート2面がとれる広さとなっています。

施設整備により、部活動や学校行事、社会体育行事や災害時の避難場所など、幅広い活用が期待されます。

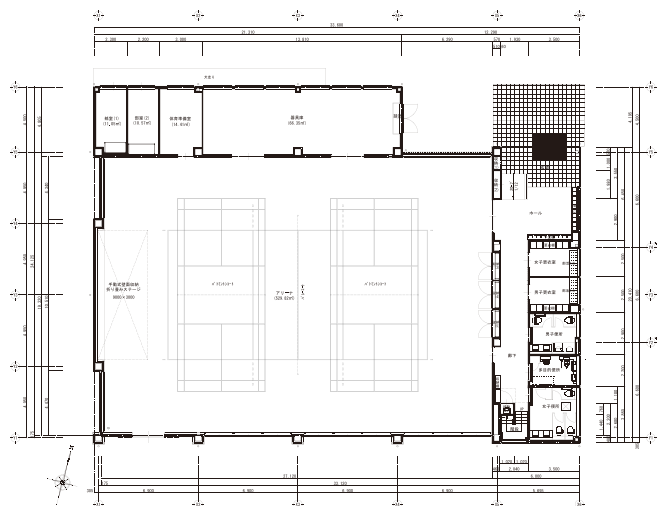


● 問い合わせ先 ○ 教育委員会 ☎ 76-3913

完成予想図



1階平面図





4月中旬から5月初旬にかけて、帰全山公園や汗見川など本山町内のさまざまなスポットで、シャクナゲやツツジの花が最もきれいに咲き誇る「もとやま花まつり」が開催されました。

その期間中に、町内にある2つの集落活動センターが開催した、新緑の山々を眺めながら茶摘み・茶炒り体験ができる“お茶”に関するイベントをご紹介します。

5月11日（土）ふれあいの郷なめかわで「茶摘みと山茶手作り体験」が開催され、5人の方が参加されました。

参加者の皆さまは、絶好のお茶摘み日和の中、わいわい話しながら茶摘みをした後、大釜で茶葉を炒ったり、茶葉をもむ機械を使うなど、普段できない体験を楽しみました。

当日の様子は、KUTVテレビ高知の【がんばれ高知!!eco応援団】でも放送されました。

5月12日（日）汗見川ふれあいの郷清流館で「汗見川でチャ・チャ・茶」が開催され、一般の方が6人、嶺北高校生が11人参加しました。

参加者からは「普段何げなく飲んでいるお茶が、こんな工程でできているのがよく分かって楽しかった」や「茶葉を炒るところが少し難しかったが、子どもも喜んでいて楽しい一日を過ごせた」など、うれしい感想もいただきました。

お昼には里山の手作り弁当も振る舞われ、汗見川の魅力を十分に満喫していただきました。



絶景の茶畑
(集落活動センターなめかわ)



集合写真
(集落活動センター汗見川)



茶炒り体験
(集落活動センター汗見川)

ネットでも
買える!

宝くじ公式サイト

サマージャンボ7億円

(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ同時発売

この宝くじの収益金は市町村の明るく
住みよいまちづくりに使われます。

7月8日 発売!

発売期間 7/8日~8/8日
抽せん日 8/23日

公益財団法人高知県市町村振興協会 各1枚 300円

本山町アグリ イノベーション事業 実証報告



水路取水地に設置した頭首工ゲート(中央)と
取水口ゲート(右端) (吉延)

【事業を取り組むにあたって】
2020年農林業センサスにおいて、本山町の農業従事者の約63%が70歳以上となっており、高齢化による農地の荒廃や農業施設の維持が困難となるケースが急速に広がると予測されています。この課題を打開するために、本山町

では、「高知県中山間地域デジタル化支援事業費補助金」を活用した事業を「アグリイノベーション事業」と称し、水路の管理等といった作業の効率化や省力化をめざし、2年間の実証事業に取り組みました。



水路に設置した水門ゲートと水位センサー
(上)(下) (吉延)



【事業実施前の問題】

本山町吉延地域には、約8キロメートルにわたって流れている「千間井(せんげんゆ)水路」があり、棚田等への水の供給を行っていますが、この水路は、地区の水利組合が管理をしていますが、少人数での管理となっており、負担が大きくなってきていました。また、昼夜問わず発生する急な大雨での増水時には手作業で水門の開閉作業を行っており、危険も伴うものになっていました。また、水路が設置されている場所の多くは山中にあり、携帯電話等の通信圏外であることも問題点でした。

【実施内容】

今回の実証事業では、右記の問題の解消をめざし、通信圏外区域でもIoTデバイス(水位センサー等)※1とPCやスマートフォンをつなぐLPWA通信局※2を設置しました。その後、水

※1…インターネット通信ができなかったものに、通信機を取り付け、通信を可能とするもの。

※2…携帯電話の通信圏外地域でも通信が可能となる屋外通信規格。

【実証結果】

今回実証事業を行った水路において、以前は急な大雨等で増水をした際に、昼夜関係なく水門を閉める作業や、水路の見回り等を行っており、1、2時間以上かかっていましたが、スマートフォンやPCを用いた水量の把握、水門の遠隔操作を行うことにより、作業時間が5〜10分となり、大幅に削減をすることができました。

路に水位センサーを10カ所、遠隔操作が可能な水門を5カ所設置し、PCやスマートフォンで流量の確認や増水時に水路へ水が流れ過ぎないように水門を閉じる作業が行えるように整備をしました。
また、同じ通信網を使い、くくりわなや檻おりわなをIoTデバイス化を行い、LPWA通信を用いて、設置された罠の位置情報が把握でき、捕獲時には通知が捕獲従事者に届く、「野生鳥獣捕獲監視システム」も開発、設置を行いました。



捕獲檻に設置した「野生鳥獣捕獲監視システム」
(吉延)



水路に設置した水位センサー(吉延)

野良猫対策の取り組みについて

野良猫に関する「庭に糞尿された」「野良猫が子猫を産んだ」などのさまざまな苦情や相談が全国的に年々増加しており、本町においても問題となっています。

猫は繁殖力が強く、交尾をすればほぼ100%妊娠します。1回の出産で4～8匹の子猫を産み、年に2～3回出産します。望まない繁殖を防ぐためにも、不妊・去勢手術が必要です。この問題に対し、上関地区では令和5年度からTNR活動（※1）に取り組みました。

上関地区でのTNR活動（※1）の取り組みの様子

地区住民が主体となり、県や町の助成金を使いながら、れいほくねこ部・本山町社会福祉協議会・健康福祉課と協力しながら実施しました。実施にあたり、地区では勉強会を行い、全戸へのチラシ配布や捕獲用ケージの設置も行っています。今後も引き続き実施していく予定です。



勉強会の様子



捕獲用ケージの設置の様子

※1 TNR活動とは？

「飼い主のいない猫」に対して「Trap（捕獲する）、Neuter（不妊・去勢手術）、Return（元の居場所へ戻す）」というもの



興味がある方・地区で取り組みたいところがありましたら、健康福祉課までご相談ください。

● 問い合わせ先 ○健康福祉課 ☎ 70-1060

友好交流町 浦臼中学校3年生が来町

5月15日（水）友好交流町の北海道浦臼町から、浦臼中学校3年生11人が来町しました。

平成25年10月に嶺北中学校が修学旅行で初めて浦臼町を訪問してから、お互いの修学旅行で両町を訪れる交流が始まりました。

本山町に到着すると、役場での表敬訪問を行った後、嶺北中学校でモルック（下段写真の左端、軽スポーツ）などのレクリエーションを行いました。

お昼には学生同士がいっしょに給食を食べ、吉野川でのラフティング体験を楽しんだ後、宿泊先のモンベルアウトドアヴィレッジ本山で、本山の自然と食を満喫しました。

両町では今後も交流を続け、双方の地域・歴史・文化に触れ、心豊かでたくましい生徒の育成を図っていきます。



● 問い合わせ先 ○教育委員会 ☎ 76-3913

三愛オブリ株式会社との 「協働の川づくりパートナーズ協定」を締結しました

4月15日（月）、高知県庁において、本町の森林整備にもご協力いただいている三愛オブリ株式会社様のご支援により、れいほく地域集落活動センター連絡協議会、本山町、大豊町、土佐町、大川村、高知県の7者による吉野川流域では初となる協働の川づくりパートナーズ協定を締結しました。

協定式には三愛オブリ株式会社の隼田洋代表取締役社長、れいほく地域集落活動センター連絡協議会の吉川定雄会長、高知県知事、嶺北4町村長が出席し、協定書へ署名しました。

協定期間は令和6年4月から令和9年3月の3年間で、三愛オブリ株式会社様かられいほく地域集落活動センター連絡協議会へのご寄附により、吉野川流域の清流保全活動を支援していただくこととなっています。

この協定により、吉野川流域の清流保全活動が活発になると同時に、集落活動センターによる地域の維持・再生に向けた取り組みの強化につながることが期待されます。

（協働の川づくり事業とは）

高知県では、環境先進企業のご協力をいただき、荒廃が進む森林を再生し、CO₂の吸収を促進する「協働の森づくり事業」に取り組んできました。この取り組みを、川や海の再生、また、山・川・海を連動させた自然再生・保護活動の支援にも広げ、豊かな自然を未来へとつなげていきます。高知県内では、自然再生・保護や生態系保全に取り組むさまざまな活動が展開されています。



本山小学校




吉野小学校

● 問い合わせ先
○ 教育委員会 社会教育班

☎ 76-2084

5月30日（木）本山小学校で、6月6日（木）吉野小学校で毎年恒例の田植え体験が行われました。
児童たちは農業公社の方の説明を聞いた後、泥水に足を入れると「冷たい」「気持ち悪い」と言いながらも、一つ一つ丁寧に苗を植えていました。
また、時々お友達と苗を分け合ったりと、協力し合う姿も見られました。
今回植えた苗は秋に収穫し、給食でも食べる予定です。

食育推進事業
「おいしいお米が
できますように」



住宅耐震化の促進に取り組んでいます！

本山町では地震発生時の住宅倒壊等による被害を軽減することを目的に、住宅耐震化を行う方に対して費用の一部を助成し、住宅耐震対策を支援しています。耐震化を検討されている方は積極的にご活用ください！

①耐震診断の実施

- 内 容：高知県に登録した耐震診断士が耐震診断を行います。
- 診断方法：診断申込後、本山町から派遣された耐震診断士が現地調査を行い、診断を実施します。
- 要 件：昭和56年5月31日以前に着工された住宅で、販売目的でないもの
- 費 用：**無料**（診断業務委託料は、本山町から業者へ支払います）



診断の結果、倒壊する可能性があるると判定された住宅（評点が1.0未満）を、所定の基準以上の住宅（評点が1.0以上）にする耐震改修設計に対して補助をします。

②耐震設計への補助

- 内 容：高知県に登録した設計事務所が、所定の基準以上の住宅（評点が1.0以上）にする耐震改修設計書を作成するのに係る費用を補助します。
- 要 件：耐震改修後の評点が1.0以上となる計画であるもの
- 補 助 額：上限**30万円**



所定の基準以上の住宅（評点が1.0以上）にする耐震改修工事に対して補助をします。

③耐震改修への補助

- 内 容：高知県に登録した工務店が、実施する所定の耐震改修に係る費用を補助します。
- 要 件：実施した耐震診断の評点が1.0未満であるもの
- ：耐震改修後の建物全体の評点が1.0以上となる工事であるもの
 - ：耐震改修工事を高知県に登録した工務店が実施するもの
 - ：住宅所有者が選任した耐震診断士が現場確認等を行い、所定の基準以上の住宅（評点が1.0以上）にする耐震改修工事に対して補助をします。
 - ：部分耐震：1階のみの耐震もできます。
- 補 助 額：上限**150万円**（30万円増額されました）



★本山町では、補助金代理受領制度を導入しています★

代理受領制度とは、町が交付する補助金を申請者(住宅所有者)に代わって、耐震改修等を実施した業者が受け取ることができる制度です。

申請者は改修費用等から交付金を差し引いた額のみを用意すれば良いので、改修費等支払時の立替費用の負担が軽減されます。

● 問い合わせ先 ○ 建設課 建設班 ☎ 76-3917

令和6年度分の国民年金保険料免除等の申請について

経済的な理由等で保険料を納付することが困難な場合には、保険料の納付が免除・猶予となる「保険料免除制度」や「納付猶予制度（50歳未満）」があります。役場の国民年金窓口や、年金事務所で手続きを行うことができます。

令和6年度分（令和6年7月から令和7年6月分まで）の免除等の受け付けは、令和6年7月1日から行われています。

申請時点の2年1カ月前の月分までさかのぼって申請することができます。保険料を納め忘れの状態、万一障害や死亡といった不測の事態が発生すると、障害基礎年金や遺族年金を受けられない場合があります。失業等により保険料を納付することが経済的に困難になったものの、申請を忘れていた期間がある方は、役場の国民年金窓口または年金事務所へご相談ください。

● 問い合わせ先 ○ 住民生活課 住民班 ☎ 76-2115 ○ 南国年金事務所 ☎ 088-864-1111

地域おこし協力隊通信



間と出会うことができました。協力隊として入隊したころは、どうやったら稼げる林業が

習などをたくさん受講させていただきました。その中で、他地域の多くの仲間

皆さまこんにちは。協力隊で林業振興活動を行っている外山康雄です。



【今月の担当】
林業振興活動
とやま やすお
外山 康雄



挟まれたチェーンソーと救助しようとして挟まれたチェーンソー。失敗を経て成長するのだと思いました

できるのだろうと考えていましたが、1年間現場作業をしてみても、今は林業にはまる瞬間があるかないかだと思ってしまうようになりました。大きな木を倒したい方向にバッチリ倒した時、玉切りして上から入れた歯と下から入れた歯の切り口がバッチリ合った時、一人で「おっしゃー」とガッツポーズしたものです。そういうのはまる瞬間を積み重ねてさらに深く林業にはまっていくのだと実感しました。1年目や2年目だとかは関係なく、できることを淡々とこなしていこうというのが私の今の考えです。

毎月19日は「食育の日」

ヘルスメイトのミニ講座

～ 熱中症予防と対策 ～

熱中症とは、高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調整がうまく働かなくなり、体内に熱がこもってしまった状態の総称です。

真夏の時期だけではなく、突然気温が上昇したときや蒸し暑いときなど、体が暑さに慣れていないときにも起こります。体調や気候の変化に気を配り、熱中症を防ぎましょう。

症状 めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い、頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感など



対策

暑さに備えた
体力づくり

遮光カーテン、すだれ、
打ち水を利用

吸湿性・速乾性のある
通気性のよい衣服を着用

扇風機やエアコンで
温度調整をこまめに

天気のよい日は日陰の
利用、こまめな休憩

保冷剤・冷たいタオル
などで、からだを冷やす

外出時は
日傘や帽子を着用

こまめな水分補給



ヘルスメイトは自己学習として年4回研修会を実施しています。その第1回として令和6年4月に行った調理実習で作ったレシピを紹介します。

《春野菜とチキンの豆腐ソース》1人分

★材料★

- 鶏もも肉…………… 40g
- 木綿豆腐…………… 40g
- 酒…………… 少々
- 味噌…………… 小さじ1
- スナップエンドウ… 30g
- 牛乳…………… 25ml
- 新玉ねぎ…………… 30g
- 塩コショウ…………… 少々
- トマト…………… 30g

★作り方★

- ①鶏もも肉は食べやすい大きさに切り、酒をふっておく。
- ②新玉ねぎはくし切りにし、スナップエンドウは筋を取っておく。
- ③蒸し器で①・②を蒸す。
- ④トマトはくし切りにする。
- ⑤木綿豆腐はさっと湯通しして、つぶす。すり鉢に味噌・牛乳・塩コショウを入れて、豆腐ソースを作る。
- ⑥お皿に鶏もも肉と野菜を盛り付け、豆腐ソースをかける。



◎毎月19日は、「食育の日、家族そろっていただきますの日」と設定し、できる限り地域の食材を使い、家族で食事の準備をし、家族そろってゆっくり食事をいただき、食育について考え、実施する日としています。
《本山町食生活改善推進協議会》



企画展「忍びてゆかな—大原富枝と津田治子」 8/4~11/24

『忍びてゆかな』 小説 津田治子
1982年講談社刊 装幀 朝倉 摂



国策「強制隔離政策」のため、名も消し里も消し別人となって生きることを強いられたハンセン病患者。1996年3月に「らい予防法」が廃止されるまで、患者の強制隔離政策が存続しました。

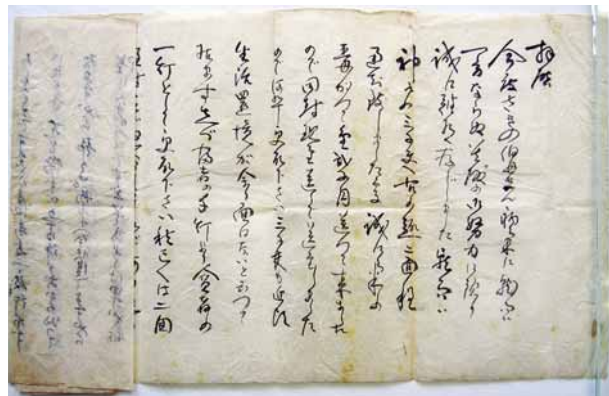
大原富枝は、そのハンセン病により全てを奪われながらも、短歌という自己表現を得て生き抜いた実在の歌人・津田治子の生涯を「忍びてゆかな 小説 津田治子」に作品化しています。（※作品は講談社によりデジタル化されています）

ともに1912年に生まれ、同時代を生きた大原富枝と津田治子の文学を通して、ひいてはハンセン病患者の文学を通して、生きるとは何か、文学とは何かを探ります。

寄贈資料 「鶴田浪次郎書簡」



久保ひろ美さんとご子息の健太郎さん
(福岡県在住)



当館は4月30日、久保ひろ美さん(福岡県在住)から、津田治子の父・鶴田浪次郎の書簡一通と関連資料4点を受贈しました。

書簡は、津田治子の父、鶴田浪次郎が、ひろ美さんの父上、杉岡久人氏に宛てたものです。

治子は佐賀県東松浦郡呼子町(当時は呼子村)出身、本名は鶴田ハルコ。18歳でハンセン病と診断されます。

大原富枝は、信仰と短歌を生きがいにもハンセン病と闘いながら、誇り高く生き抜いた彼女の生涯を、評伝『忍びてゆかな 小説 津田治子』に作品化しました。表題は「現身(うつしみ)にヨブの終りの俸(しあはせ)はあらずともよししぬびてゆかな」という治子の代表歌から採られています。

ひろ美さんは「鶴田浪次郎の書簡は父が大事にしていたもの。遺品を残さない父であったが、封書だけは残っていた。大切に持っていたのだと思う」、ご子息の健太郎さんは「私が呼子町にある治子の歌碑に詣でた際、やはり祖父は書簡を残すことになにかを伝えたいかかったのではと感じた」と話されました。

書簡は、企画展で初公開し、津田治子研究の一助とすべく菊池恵楓園(治子が入所していた国立療養所)歴史資料館と情報を共有し、背景を説明してゆきます。

大原文学ミニ講座で講演を予定しています。お楽しみに。

第11回大原文学ミニ講座 9/28(土) 13時~於:プラチナセンター

白拍子舞(荒木映里奈氏)、朗読(嶺北高校生)、講演(国立療養所菊池恵楓園歴史資料館 原田寿真氏)



MOTOYAMA

学校・育だより

Vol.192

今年度の重点的な活動紹介

子どもたちが自ら育つ環境整備事業について

成長著しい乳幼児期の子どもたちは、最も活動的な時間を保育所で過ごしています。

保育所において子どもたちに育みたい力として、「子どもの主体性」があります。その主体性を育み、学びの基礎となるのが「あそび」です。その充実を図るために、園庭の環境を見直し豊かなものにしていきたいと、数年前から職員間で話し合ってきました。

昨年度、環境整備についてオンラインで研修をしたり、先進園に出かけ自主研修を行うなど、少しずつ実現に向けて取り組みを進めてきました。

そしていよいよ、本年度から環境整備の取り組みが本格実施となりました。環境を整えていく上でまず、子どもと生活を共にする私たち大人の在り方がとても重要です。考え方や感覚の違いをすり合わせていくことが大切だと思います。



園庭で自分の好きな遊びを自分で見つけ楽しむ子どもたち



昨年度末に事前研修を開催しました
研修には、保護者・職員また教育委員会関係者など幅広い参加がありました。講師の木村先生からは、乳幼児期の子どもたちにとって、どのような経験が必要かについてお話をしていたいただき、事業開始に向けて弾みとなる学びの時間を共有することができました。今後開催される研修会には、さらに呼びかけを広げ、子どもたちにとってどのような園庭や戸外環境が大事なのかを考えながら、ワークショップを開催していきます。一つ一つ実現に向けて、保護者の皆さん、地域の皆さんのお知恵と力を貸していただきながら進めていきます。
ワークショップには、多くの地域のみなさんの参加をお待ちしております。

園庭に小山を作ったり、ホールにままごとコーナーや、カフェコーナーを設置したり、子どもたちの「やりたい！」がたくさんなう環境を、丁寧に整えていきたいと思えます😊



★7月の★行事日程

★吉野小★

- 7/ 5(金)・6(土) 宿泊訓練(5年生)
- 7/12(金) 校内水泳大会
- 7/18(木) 期末懇談
- 7/19(金) 終業式
- 7/27(土) 汗見川の集い・納涼会

★嶺北高校★

- 7/ 4(木)~10(水) 期末テスト(土日除く)
- 7/ 7(日) 英語検定(2次)
- 7/16(火) 外務省「高校講座」(午後)
- 7/19(金) 終業式
- 7/20(土)・21(日) 保護者懇談会
- 7/22(月)~26(金) 進路補習・教務補習

★本山小★

- 7/ 1(月) 避難訓練
- 7/ 3(水) 保小連携(1年水遊び)
- 7/ 5(金)・6(土) 宿泊訓練(5年生)
- 7/ 9(火) 防犯教室
- 7/10(水) 音楽・平和集会
- 7/11(木) 校内水泳大会
- 7/17(水)・18(木) 期末懇談
- 7/19(金) 終業式

★嶺北中★

- 7/ 7(日) 英語検定二次試験
- 7/10(水) 非行防止教室
- 7/11(木) 英検I BA(3年) 第2回PTA常任委員会
- 7/12(金) 県体壮行式
- 7/13(土)・14(日) 県体バドミントン(春野総合体育館)
- 7/17(水)・18(木) 教育相談
- 7/19(金) 1学期終業式
- 7/20(土)・21(日) 県体ソフトボール(春野運動公園)
- 県体バレーボール(春野総合体育館)
- 7/22(月) 県体ソフトボール予備日
- 7/25(木) バドミントンJOC予選(春野総合体育館)

★本山保育所★

- 7/ 1(月) プールびらき
- 7/ 9(火)・24(水) 子育てサロン「すまいる」
- 7/ 5(金) 七夕まつり
- 7/12(金) 本小1年生と水泳交流(きりん組)
- 7/19(金) 避難訓練・火災(予告なし)
- 7/24(水) 誕生日会

★子育て支援センター★

- 7/ 2(火) 絵本に親しもう
- 7/ 4(木) 子育て講座(講師:あきやまひろみさん)
- 7/17(水) 身体測定・育児相談
- 7/19(金) お誕生会(6・7月)
- 7/30(火) つくってあそぼう

